自分の觀測の精度が知れるから一度はやつて見る必要がある．R Cor. ミ RY Sgr. ミは何時下降するかわからぬから，一週に一度位は絶えず注意して我國にて獨立に見守つてゐねばならぬ．

小望遠を有される方にはミラ型で主ミして赤道以南の南天の星をおすゝめする．

10糎程度を所有する方には U Gem 型を共同してやつていたゞきたい．

かなり精確な觀測のできる樣になれば，双眼鏡を有する方でも，μ Cep. 型や範圍のせまいミラ型を少し研究的に觀て欲い．光階法にも慣れたならば Kukarkin（300頁參照）や次の神田清氏の如き素人ばなれをした觀測結果を發表する事が出來る．

SS Cep.（033380）は1910 年に發見せられたものであるがまだ變光の模樣は研究されてゐなかつた．清氏は1922年より今迄觀測を續け，10個の極大，12個の極小より　M=J.D. 2423450.5+100.4日E　M−m=44日

變光範圍 7.0−8.0等．を定められた．同好會の會員からも一日も速にかくの如き觀測者の輩出せられん事を切望してゐる．

たてのRの週期　最近到着したハーバード、ブレテンに同天文台にて研究してゐる Gerasimovič は次の如し述べてゐる。「R Sct は過去 130 年間にその週期が 139.日より次第に 147.日にまで延びて來たが1890年以來その週期は略一定である。更にごく最近の觀測を用ゐるミごく少し週期が短くなつて來た樣である。或ひは今世紀の初がその最長の週期の時で今後次第に減少するのか知れない此處數年間の連續觀測が非常に望ましい。」（R Sct は多くの觀測者を有してゐるが、永年の間觀測を續けてゐてその觀測に充分の信頼を於ける人は案外少いから、熱心な研究な人に觀測をお奬めする。小山）

送別の歌

酒くみて　舟のうへゆく　ふたかたの　ほしの海路や
いかに樂しき

ほゞもなく　かへれ我がやに　教子は　南のそらを
あふぎてぞまつ

七十七翁　村岡範爲馳